

侍女の物語 (1990)

THE HANDMAID'S TALE

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 アメリカ/ドイツ

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1991/03/21

公開情報 松竹富士

【キャッチコピー】

――女は母になることを許されなかった――

【解説】

カナダの女流作家、マーガレット・アットウッドの同名小説を原作にしたショッキングなSF作品。近未来、アメリカは崩壊し、環境汚染・原発事故・遺伝子実験などの影響で、女性のほとんどが不妊となっていた。替わって厳格で抑圧されたギリアド連邦が誕生。未成年や体制に従わない者は強制キャンプ場へ収容され、白人の女性は妻・家政婦、もしくは子供を生む道具＝侍女として定義づけられた……。決して偽善的に環境問題を扱った作品ではなく、その問題意識を実に深く捉えており、さらにその外側をうまく娯楽映画として包んだ、観るものに迫り訴えかけてくる秀作である。

【クレジット】

監督	フォルカー・シュレンドルフ	Volker Schlöndorff
製作総指揮	ウォルフガング・グラッテス	Wolfgang Glattes
原作	マーガレット・アットウッド	Margaret Atwood
脚本	ハロルド・ピンター	Harold Pinter
撮影	イゴール・ルター	Igor Luther
音楽	坂本龍一	Ryuichi Sakamoto
出演	ナターシャ・リチャードソン	Natasha Richardson
	フェイ・ダナウェイ	Faye Dunaway
	エイダン・クイン	Aidan Quinn
	ロバート・デュヴァル	Robert Duvall
	ブランチ・ベイカー	Blanche Baker
	エリザベス・マクガヴァン	Elizabeth McGovern
	ヴィクトリア・テナント	Victoria Tennant
	デヴィッド・デュークス	David Dukes
	ライナー・ショーン	Reiner Schöne